

夢と志を育む教育 ―主体性・社会性・郷土愛―



井口道雄委員

時の経つのは実に早いものです。今年も後わずかで新しい年を迎えようとしています。

今年度は市長部局や教育委員会部局で組織再編があり、生涯学習(社会教育)、文化、スポーツ関係が市長部局へ、幼児教育関係が教育委員会部局へ移りました。大まかに言えば、教育委員会部局が、子どもたちの教育、幼児期(保育園、幼稚園→来年度から幼保連携型こども園)から児童・生徒期(小学校、中学校)までを一貫して担うようになったことです。時代に即応した再編だったと思っています。

今年も教育委員会訪問(園、学校)をはじめ、体育大会、運動会、市指定校研究発表会など何回も参加させていただきました。発達段階に即して、心にたくさんの栄養を与える幼児期から、心に夢と志を刻み込む義務教育卒業期まで一貫した指導がなされている現状を垣間見ることができ、とても嬉しく思いました。今、恵那市の教育は、「主体性・社会性・郷土愛」を身につけた幼児、児童、生徒の育成に向けて着実な歩みを続けていると考えています。今後の更なる充実発展を期待しているところです。

さて、過日、教育委員として視察研修に行っていました。福井県若狭町教育委員会を訪ねました。テーマは、今恵那市でも検討に入っている「土曜日の授業」でした。若狭町上中地域が文部科学省「土曜日授業推進事業」のモデル地域の指定を受け、1中学校、5小学校で実施していました。児童生徒の代休日を設けずに、土曜日・日曜日・祝日を活用して教育課程内の学校教育活動を行うというものです。月1回程度、年間10日間、半日単位で全学年、給食なしで実施、内容は「ふるさと教育」「キャリア教育」「学力・体力向上」、1校あたりの事業予算は40万円でした。特に、印象的であったことは、土曜日授業でしかできない体験授業を地域関係者や著名な指導者を招いて行っていることでした。成果も課題もたくさんあるようで、来年度以降は実施日数を減らしていくようです。この視察研修で様々なことを学びました。これからの恵那市教育に生かして行ければと思います。

教育委員視察研修

教育委員会では、教育行政の遂行に必要な見識を深めるため、教育委員による視察研修を行っています。平成26年度は「土曜日授業」、「就学時教育及びこども園」をテーマに、福井県若狭町と滋賀県近江八幡市で視察研修を行いました。

若狭町では未来を担う子どもたちの育成を目指して、「ふるさと教育」「キャリア教育」「学力・体力向上」の3つを上中地域小・中学校共通のテーマとして、「土曜日授業」を年10回実施してみえます。若狭町立上中中学校長から説明を受け、今後、恵那市としても土曜日授業について取り組みの参考になるお話が聞くことができました。

近江八幡市では、平成22年度より幼保連携型こども園を開園されている武佐こども園長から、経緯や3歳以上の子どもを短時間部・長時間部合同で保育し、小学校入学前に共通したカリキュラムによる教育・保育が受けられる等の成果や課題についての説明を受けました。恵那市も来年度から導入するこども園の参考になりました。



ICT活用でめざす学力向上と授業の活性化

*** 学校教育課 ***

国の第二期教育振興基本計画に基づき、教育のIT化がめまぐるしい速度で進んでいます。

「デジタルネイティブ」という新語も生まれるほど、幼い頃から様々な電子機器に囲まれて成長する21世紀の子ども達。教育の現場においても、その利点をいかに生かしていくかは喫緊の課題です。

恵那市においても、今年度よりICT活用授業推進の研究課題委託校として中野方小学校と岩邑中学校の2校を指定し、市内の拠点校として、実践の積み上げを進めています。理科の授業で、空気鉄砲から弾が飛び出す瞬間のスロー映像に目を輝かす小学4年生。社会の授業で、電子黒板を手際よく操作し、PCに格納された写真や資料データを自ら選択しながら自分の考えをプレゼンする中学2年生。そんな姿は、ICTが授業改善の有力な武器となる可能性を感じさせてくれます。

来年度秋には、岩邑中学校で恵那市初のICT活用研究発表会を予定。新たな時代の息吹とともに、児童生徒のたくましい学びの姿が見られることでしょう。



* 写真は 11 月 28 日(金)岩邑中学校における情報教育担当者研修会より

安全・安心な学校給食

*** 恵那学校給食センター ***

恵那市では、恵那市学校給食センター、岩村学校給食センター、山岡学校給食センター、明智学校給食センターの4つの給食センターがあります。その中で恵那市学校給食センターは(財)恵那市施設管理公社に(昭和61年4月～配送業務、昭和62年4月～調理業務)、山岡学校給食センターは今年10月から民間企業に調理配送業務を委託しました。

現在直営で行っている、岩村学校給食センターと明智学校給食センターにおいても、来年10月から調理配送業務を民間委託するべく鋭意準備を進めているところです。

今後も、直営方式、委託方式のどちらにおいても、恵那市の4つの学校給食センターは「安全・安心な給食」を合い言葉に児童・生徒等のみなさんに、おいしい給食を食べてもらえるよう職員一同がんばって参りますので、よろしくお願いいたします。

